

平成27年産水稻の生育状況について（6月19日現在）

1 生育概況及び今後の管理

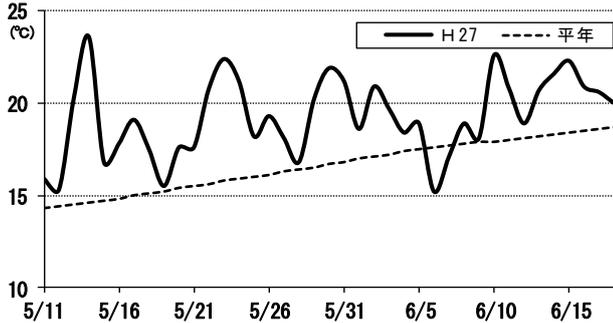
- 気温が平年より高く推移していることから、水稻の生育は概ね順調であり、葉数（平年差+0.3枚）から見ると平年に比べて2～3日程度進んでいると思われる。
- 草丈は36.1cm（平年比98%）、1㎡当たり茎数は416本（平年比110%）であった。[県全体の平均]
- 今後の管理として、水田に放置している残苗を直ちに撤去するとともに、水田をよく観察し、葉いもちの早期発見・早期防除に努めるよう指導している。
- また、必要な茎数(400～500本/㎡)を確保した水田は中干し^{※1}を行い、その後は間断かんがい^{※2}による水管理とするよう指導している。

(用語解説)

- ※1 中干し : 田面に軽く亀裂が入る程度まで乾かすこと。根を健全にし、過剰な分けつ(茎別れ)を抑制する効果がある。
- ※2 間断かんがい : 水田への湛水と落水を繰り返す水管理の手法。水分と酸素が供給されることで、根に活力を与える。

2 具体的データ

(1) 平均気温の推移（仙台アメダス）



(2) 旬別の気象データ（仙台アメダス）

	平均気温(°C)		降水量の合計(mm)		日照時間(時間)	
	平年差	平年比	平年差	平年比	平年差	平年比
5月上旬	16.2	2.2	0.0	0%	86.3	139%
中旬	17.9	3.2	44.5	105%	84.6	155%
下旬	19.8	3.7	0.5	1%	102.4	149%
5月	18.0	3.0	45.0	41%	273.3	148%
6月上旬	18.8	1.2	30.0	90%	77.1	138%

(3) 生育調査結果

a. 県全体

県全体	草丈			茎数			葉数			葉緑素計(GM)値		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/㎡)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)	本年	前年差	平年差
	36.1	88	98	416	102	110	8.5	▲0.1	0.3	43.3	0.7	1.0

b. 地帯区分別

地帯区分別	草丈			茎数			葉数			葉緑素計(GM)値		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/㎡)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)	本年	前年差	平年差
北部平坦	35.3	86	97	400	94	107	8.3	▲0.3	0.1	43.6	0.9	0.9
南部平坦	46.3	100	109	535	140	112	9.3	0.5	0.6	43.0	▲1.3	▲1.2
仙台湾沿岸	34.8	88	101	355	105	191	8.3	▲0.4	0.8	43.1	1.2	2.9
西部丘陵	37.1	83	97	470	106	115	8.7	▲0.1	0.2	42.8	0.2	0.6
三陸沿岸	34.4	102	108	489	111	110	8.7	1.2	1.0	42.2	0.4	1.8

c. 品種別

品種別	草丈			茎数			葉数			葉緑素計(GM)値		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/㎡)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)	本年	前年差	平年差
ひとめぼれ	36.3	87	98	407	102	107	8.6	0.1	0.3	43.8	1.0	1.1
ササニシキ	34.8	89	100	416	102	115	8.1	▲0.5	0.2	41.4	▲0.4	0.3
まなむすめ	38.5	82	91	486	100	112	8.4	▲0.4	0.1	43.9	0.8	0.3

※平年比・平年差：前5ヶ年（平成22年～26年）の平均値との比較

※葉緑素計(GM)値：葉に含まれている葉緑素(クロロフィル)量の測定値で、栄養状態を把握するもの。

※次回は7月1日現在の調査結果を7月2日発表予定です。